

能登町総合防災訓練

災害に強い安全な町を目指して

10月4日、「能登半島沖地震」震度6強の地震を想定した、第9回能登町総合防災訓練が能登高等学校を会場に行われました。

訓練は、毎年、災害発生時における迅速かつ的確な防災活動の実施や防災意識の啓発を図るため実施していますが、今年度は、規模を縮小しての訓練となりました。防災関係機関訓練には9機関・団体のあわせて150人が参加。災害への備えを再確認しました。



事前受付では検温・消毒を徹底

訓練は、午前8時46分に強い揺れに襲われたとの想定で、災害対策訓練本部を役場に設置、石川県能登津波予報区に津波注意報の発表を受け、海岸部に避難指示を発令、避難所の開設訓練などが行なわれました。住民には自主的訓練として、シェイクアウト（しゃがむ、隠れる、じっとする）といった安全行動、津波緊急避難場所や高台への避難訓練を呼び掛けました。各避難場所へはおよそ50人が避難しました。能登高校では、ドローンによる被害状況・搜索訓練、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた避難所開設訓練が行われました。

被害状況・搜索訓練では、ドローンを活用。日本航空学園の協力を得て、赤外線カメラやドローンのマイクを利用して、校舎に取り残された傷病者の搜索が行なわれました。発見された傷病者は陸上自衛隊により救出、救護テントに搬送されました。避難所開設訓練では、防護服やフェイスガードを付けた職員らが、検温や問診などの対応や手順を確認しました。避難所では、ゾーニングを取り入れ、避難者は事前受付で①一般の方②要配慮者の方③発熱・せき等の症状がある方に振分けられた後、症状がある方と交わらないように、それぞれの避難スペースに案内



されました。体育館では、町防災士会、自衛隊員、町職員らが協力し、避難生活を想定した避難所の間仕切りやテント、簡易トイレを設置するなど避難者の受け入れ訓練が行われ、音声告知器やWi-Fiなどの情報提供環境も整備されました。



▲避難スペースは人と人の距離を確保しての設営



◀屋内用Wi-Fiに接続確認

○訓練スケジュール	
8時45分【開始／緊急地震速報】	
8時46分【地震発生 震度6強観測】	
シェイクアウト訓練	
8時50分	
役場に災害対策訓練本部設置	
8時55分【津波注意報発表】	
8時58分【避難指示発令】	
能登高校に現地災害対策訓練本部設置	
9時15分【避難指示解除】	
9時20分	
ドローンによる被害状況・搜索訓練	
自衛隊による救助訓練	
9時40分	
避難所開設訓練	

自主防災組織を立ち上げよう！

高めよう防災意識

「防災のプロ」防災士になろう！

いつどこで起こるのか誰にも予測できない**災害**。だからこそ災害が起きた時、多くの人はパニックに陥ってしまいます。そんな時、その場にいと安心なのが、防災や減災に関する知識や技能を持ち、リーダーシップをとることができる**人**。リーダーを起点に素早い対応ができれば、被害の拡大を最小限に抑えることができます。

町では、被害に対し、正しい知識と適切な判断を兼ね備えた「**防災士**」の育成に努めています。あなたも、防災や減災活動のリーダーとして活動してみませんか。

現在、町では288人が「防災士」として活動しています。

自分たちの命を自分たちで守る**自主防災**。コミュニティに根差して取り組む**地区防災**。非常時においては、地域をよく知っているからこそ「細やかな対応ができる」、現場の近くにいるからこそ「迅速な対応ができる」というメリットがあります。このメリットを生かし、地域全体で防災意識を高め、風水害や地震、あるいは火災による被害の防止や軽減など、住民自らが活動を進めていくことが大切です。

あなたの地域も、これらの中心的な役割を担う「**自主防災組織**」を結成し、防災活動を通じて地域の防災力を高めませんか。

現在、町では56の「自主防災組織」が結成され、各地域で活動しています。

町では防災士資格取得の費用を補助します。また、自主防災組織の結成から活動までをサポートしており、出前講座などでアドバイスするほか、年間最大200万円の補助金を交付しています。詳しくはお問い合わせください。

総務課危機管理室 ☎ 62-8513

☆町の防災専用ページを活用ください！

町のホームページに「防災専用ページ」を開設しています。県や防災機関などから送信される緊急情報や防災情報、気象情報などを一覧で表示するほか、避難所マップでは、指定避難所を地図上に表示することができます。

また、コロナ禍に対応した避難所を開設運営していくために、新たに指定避難所開設マニュアル（新型コロナウイルス感染症対策編）を作成いたしました。地域において研修・訓練などを開催する際にご活用ください。

自分の命、大切な人の命を守るため、日ごろから、災害に備えましょう。

URL：
<https://www.town.noto.lg.jp/www/bosai/index.jsp>



奥能登広域圏事務組合
危機管理官 佐藤 令 さん

【防災訓練所感】

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、例年と比較して、規模を縮小しなければならない状況となってしまいましたが、能登町職員をはじめ、町防災士会等、関係職員の知恵と工夫により、地域住民の安全確保に必要な情報伝達訓練やコロナウイルス対策を踏まえた避難所運営のあり方などの訓練が実践的に行われており、有意義な訓練であったと感じました。

「災害」への対応において最も重要なことは、日頃からの備えと地域住民が一体となった災害への取り組み、いわゆる「自助」の精神であります。今後は各地域の区長・町会長・町内会長や防災士および自主防災組織の方々のご支援を頂きながら、地域住民を主体とした訓練を更なる進化と充実を図り、防災意識の高い、災害に強い能登町を目指して頂きたいと強く要望する次第です。



私にとって「町のシンボル」だった役場が、もうすぐ解体される。そう聞いた10月、「今まで何枚も描いてきたけれど、最後に作品として記念に残しておきたい」と、洋画家 山本弘志さん（81＝崎山）は、役場をモチーフにした油絵を描くことを思い立ちました。

現場での写生は、あくまでも写実的に描き、あとは、自宅のアトリエで制作します。今回写生に通ったのは数日間。「崩しながら自分の心を入れて仕上げていく」アトリエにこもり、ラジオを聞きながらの制作です。

完成した作品は「カモメ舞う宇出津湾」（F12号）山に囲まれた旧庁舎を中心に、港に停泊する漁船と海面に映る庁舎の影。手前には、カモメが舞っています。カモメは2日目に行った時に、飛んでいるのを見て「これだ!」とひらめきました。固いコンクリートの建物の中に、カモメの動きを入れることで山本さんの中で、完成が見えたといいます。

山本さんは10代で水墨画を始め、水彩画、油絵へと制作を広げていきました。昭和38年の現代美術展に初入選以来、次賞や委嘱賞など数々の入選を重ねるほか、洋画部門の審査員も務められ、日展にも入選しています。平成20年、長年営んできたベーカリー業を退き、それまで支えとなってきた奥さんと2人で、夢だった外遊を果たしました。行き先は、ヨーロッパ。セーナ川やベネチアの街並みをスケッチしスイスも訪れました。町内外で作品展を開くなど、精力的に創作活動を行ない、役場や宇出津病院など町の機関・施設にも多くの絵画を寄贈してきました。

個展は、これまでほぼ5年に一度のペースで開いており、今年も18回目の開催を目指していましたが、コロナの影響で断念しました。今回の作品も「来年、いつになるかはわからないが、個展を開いて、そこで発表したい」と語りました。

書き終えた今ー

次は、奥能登一周スケッチ旅行に出かけたい。1歳でも若いうちにね。

これからの人にー

地元でも、出品している人、好きで描いている人がたくさんいると思う。誰かのまねでも良いが、モチーフに精進され、自分の絵を確立して欲しい。絵には物差しはない。傾いていてもいい。たくさん描いていくことが大切。

昨年から今年にかけて出品用の大作を仕上げました。残念ながら、コロナ禍により展覧会自体が無くなりましたが、他にもアトリエには発表を待つ作品が並んでいます。80歳を越えても制作意欲は衰えず、さらに次の作品へ向かう山本さん。コロナが終息し、作品を発表できる日が来ることを待ち望んでいます。



山本弘志さん【やまもと ひろし】
 元光風会会員。石川県美術文化協会会員。



完成作品「カモメ舞う宇出津湾」

「ＩＴ導入活用セミナー」を開催しました

新型コロナウイルス感染症の影響が続くなか、町内の事業者を対象に、ＩＴツールの導入を通じて事業持続化を支援しようと、のと創業応援ネットワーク（構成団体：能登町、能登町商工会、興能信用金庫、株式会社北國銀行）が主催する「能登町ＩＴ導入活用セミナー」が8月から10月まで全5回の日程で開催されました。「販路開拓」や「業務効率化」などを取り上げてきましたが、最終となる10月7日の第5回では、町内の3事業者をパネリストに迎え「ＩＴ導入の壁」をテーマにパネルディスカッションが行なわれました。

これまでセミナーの講師を務めてきた、総務省地域情報化アドバイザーでもあるアイパブリッシング㈱代表取締役の福島健一郎氏がモデレータ（司会進行役）となり、ＩＴを導入する難しさに着目しました。ＩＴ導入事例を掘り下げ、一歩踏み出すコツ、費用対効果、リスク対応などについて話し合われました。

パネリストらの語る成功例や失敗談は参加者全体の刺激になったようで、ディスカッション終了後も、会場のあちこちで質問や意見が交わされていました。

能登で活躍する3氏に聞きました！



ふくべ鍛冶 代表
 干場 健太郎 氏

奥能登を中心に、毎月第1木曜日、移動販売車で各加盟店舗を回り、刃物や金物の販売や修理を行っています。2年ほど前から始めたネット注文による包丁研ぎの宅配サービス「ポチスパ」も好評で、全国から年間1万点を超える修理を手掛けています。信念は「地域の人々の「困った」を「良かった」に変える。国全体の課題となっている「事業承継」についても積極的に取り組み、3代目である父、勝治さんとは10年計画を立て、今年1月に代表に就任しました。

コロナ禍の影響は？の問いに「家庭で料理をする人が増え、需要が伸びました。必要な人に必要な情報を伝えることが大切です!」と笑顔で答えてくれました。

メディアに取り上げられることも多く、セミナーでは、リピーターへの接し方や広告を出すコツなどを語り、経験値と柔軟性の高さを感じました。

2011年、酒造業界最年少（当時）で数馬酒造㈱代表取締役に就任後、働き方改革を進め、ＩＴを活用したものづくりや設備投資にも力を入れています。労働環境が改善することで、若い社員が増えるという好循環を生み2018年には奥能登地域初の「ワークライフバランス企業知事表彰企業」として認定されました。SDGsにも早くから取り組み、耕作放棄地での米作りを進めるなど、大自然を生かし、能登にこだわった酒造りをしています。

不安はありますか？の問いに「ないです!」と言い切られました。「逆にワクワクしている」とも。もともと起業を目指し、いろいろなタイミングが重なり戻ってきたという数馬さん。学生や異業種との連携事業も多く、たくさんのコラボ商品も生み出してきました。また新しい分野での挑戦を考えているのかもしれません。



数馬酒造㈱代表取締役
 数馬 嘉一郎 氏

父親の後を継いでブルーベリー農園を経営。「父の農園を守りたい」の思いからスタートしましたが、「待っていている人のためにも、きちんと利益を得ていくことが必要」と奮起。SNSを活用し販路開拓につなげました。また、食用だけでなくハンドクリームなど、ブルーベリーの新たな需要拡大に取り組んでいます。

昨年2月から初めて学生と商品開発に取り組み、今季、新商品が完成。途中、コロナの影響で直接集まることができず、ほぼリモートでのやり取りになったとのことでしたが「かえってスピードアップにつながりました。外からの力を借りて仕事ができることにも改めて気づきました」と。これからの農業についても、「ここに残る人だけでは継いでいくことは難しい。外からの移住者を入れることも選択肢のひとつだと感じます」と熱心に語ってくれました。



ひらみゆき農園 代表
 平 美由記 氏

「能登町ＩＴ導入活用個別相談会」を開催します

ＩＴ導入活用に関する「困った」、「分からない」などの相談を専門家がアドバイスします！

講師 アイパブリッシング株式会社 代表取締役 福島 健一郎氏

日時 11月10日㊥

① 10:00 ② 11:15 ③ 13:30 ④ 14:45 ⑤ 16:00 ※1事業者60分、1回限り

会場 コンセールのと2階 会議室3

対象 町内に事業所等を有する個人もしくは団体または中小事業者

申込 参加希望の方は、FAXまたはEメールで事業所名、参加者名、TEL、Eメール、希望時間帯、相談内容を記入の上、11月5日㊤午前11時までにお申込みください。

問 ふるさと振興課 TEL：62-8526、FAX：62-8507

Eメール：furusatoshinkou@town.noto.lg.jp

相談
 無料

お知らせ

「女性の権利ホットライン」
電話相談受け付けます

夫・パートナーからの暴力やストーカーなどの事案は、依然として数多く発生しています。これらの女性をめぐる様々な人権問題の解決を図るための取組を強化することを目的として、金沢地方法務局および石川県人権擁護委員連合会では、相談実施時間を延長し（土・日は電話相談のみ）、「全国一斉『女性の権利ホットライン』強化週間」を実施します。

相談は無料。法務局職員および人権擁護委員が秘密厳守で受け付けますので、お気軽にご相談ください。

期間 11月12日㊥18日㊥

午前8時半から午後7時まで

（土日は午前10時から午後5時まで）

電話番号 0570（070）810

※平日は金沢地方法務局、土・日は名古屋法務局につながります。

お知らせ

多重債務者無料相談会を
開催します

石川県、金沢弁護士会、石川県司法書士会、日本司法支援センター石川地方事務所（法テラス石川）は、奥能登広域圏事務所と協力し、借金でお悩

みの方を対象に、弁護士・司法書士等による無料相談会を開催します。

中小事業者・個人事業者の方からのご相談も受け付けます。

日時 11月16日㊥ 9時半～12時半

場所 奥能登行政センター（能登空港ターミナルビル）4階 41会議室

申込締切 11月12日㊥まで
（事業者相談は11月10日㊥まで）

申込・問合わせ先

奥能登広域消費生活センター
☎0768（26）2307

お知らせ

「社会保険（国民年金保険）料
控除証明書」を発送します

日本年金機構から、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が対象者宛に発送されます。お手元に届きましたら、大事に保管し、年末調整や確定申告の際に使用してください。

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。（その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象です。）

○令和2年11月上旬発送分…

令和2年1月1日から9月30日までの間に納付された方

○令和3年2月上旬発送分…

令和2年10月1日から12月31日までの間に納付された方

関ねんきん加入者ダイヤル（ナビダイヤル）☎03（6630）2525

お知らせ

認知症講話・専門相談

精神科医師が認知症の正しい知識の普及を目的に講話を行います。

講話後は、ご希望に応じて、精神科医師による個別相談を実施します。

申込み不要・参加費無料ですので、お気軽にご参加ください。

日時 11月25日㊥ 午後2時半～4時

場所 コンセールのと 2階ホール

講師 平松茂 医師（公立能登総合病院精神センター長）

※個別相談は事前予約が必要です。相談を希望される方は1週間前までに問合わせください。

健康福祉課地域包括支援センター
☎（62）8516

ニュース

がん検診受診勧奨・自殺予防
キャンペーンを実施

9月12日、ショッピングセンターアルプとホームセンターチームサン能登店の協力を得て、ボランティアグループ健康づくり推進員が、こころの相談窓口PRやがん検診受診勧奨を行いました。買い物客からは「悩みごとばかりやわいね」といった声や、「大腸がん

協会審議員の倉重祐二新潟県立植物園長は「日本を代表するツツジの古木群で価値が高い」と話しました。

お知らせ

住民混乗バスの乗降箇所に
総合支所も追加します

柳田地区を運行している「住民混乗スクールバス」の乗降箇所に、柳田総合支所が新たに追加され、11月2日㊥から乗降開始となります。またこれに伴い、従来の運行時刻なども一部変更となりますので、能登町公共交通HPや町有線テレビのバス時刻表などにてご確認ください。

企画財政課 ☎（62）8535

お知らせ

野生動物への安全対策を

今年は石川県全体でドングリ等の餌が少なく、食べ物を求めてクマやイノシシが集落に接近する可能性がります。次のことに気を付け、十分な安全対策を取りましょう。

○ペットフードや生ゴミなどを放置しないなど、誘引物の除去の徹底

○集落に隣接する草むらの刈り払いの徹底

○山林近くでの早朝、夕方及び夜間のジョギングなどを控える

○キノコ採り等で山に入る場合には、

検診はどうやって受けるの」といった質問があり、住民の皆さんの意見を聞くよい機会となりました。



健康づくり推進委員のメンバーら

ニュース

まちをキレイに
柳田小児童がポスター掲示

柳田教養文化館では、放課後に同館へスクールバス待ちなどで立ち寄る児童を対象に、その時間を有意義に使うため、おうちと工作教室やお茶会、学習指導などをおこなっています。

9月からは、町の美化を呼び掛けようと、ポイ捨て行為をやめるように呼びかけるポスターの作成に取り組んできました。現在までに約20枚が完成し、「キレイなバス停っていいな」や「私たちは見えています」といった言葉が添えられ、空き缶やビンなどのイラストがカラフルに描かれています。

10月12日には、児童4人が館近くのバス停に完成したポスター5枚を掲示

募集

陸上自衛隊高等工学校生徒

募集種目

陸上自衛隊 高等工学校生徒
推薦：約90名、一般：約260名
応募資格 15歳以上17歳未満の男子
（令和3年4月1日現在）

受付期間

推薦：11月1日㊥30日㊥
一般：11月1日㊥

令和3年1月6日㊥

試験期日

推薦：令和3年1月10日㊥または11日㊥の指定する1日

一般：1次・令和3年1月23日㊥
2次・令和3年2月4日㊥7日

㊥までの指定するいずれか1日
入校 令和3年4月上旬

試験科目 国語、社会、数学、理科、英語（以上、中学校卒業程度）、作文

自衛隊石川地方協力本部
能登地域事務所

☎0768（52）4175



バス停にポスターを貼る児童ら

しました。柳田小学校4年生の加世田穂乃華さんは、「ポスターを貼ることでまちがキレイになればうれしいです」と話していました。

今後も、定期的に児童が作成したポスターを張替えて、町の美化を継続的に呼びかけていくことにしています。

ニュース

地域農業の振興に尽力
農業委員6氏を表彰

町農業委員会永年勤続者表彰式は9月25日、役場里山ホールで開かれました。農業委員として長年にわたり農業の振興に尽力した6人に、持木町長から表彰状が手渡されました。

町長はあいさつで「豊富な経験と見識で、町内農業者のリーダーとして精進してください」と述べ、委員のより一層の活躍に期待を寄せました。

ニュース

のとキラシマ認定へ審査
ナショナルコレクション

表彰状を受け取る末次委員

のとキラシマツツジの「ナショナルコレクション」認定に向けた現地調査が10月9日、町内で行われ、関係者が管理や生育の状況などを調査しました。同コレクションは、日本植物園協会が貴重な植物の保護と継承を目的に平成29年に設け、国内で6件が認定されています。町内のNPO法人「のとキラシマツツジの郷」が「能登地域にある江戸キラシマ系ツツジ古木群」を申請しました。

入札結果

9月15日～10月14日

契約金額500 万円以上の入札結果です。

全入札結果は町ホームページに掲載しています。

企画財政課

☎62-8535

件名	場所	担当課	契約額	落札者
令和２年度 能登町立秋吉公民館講堂及びアマメハギ伝承館 屋根改修工事	秋吉	教育委員会事務局	6,600,000 円	(株)西中建設
令和２年度 社会資本整備総合交付金事業 町道鵜川 37 号線 消雪施設整備工事（土木工 その 1）	鵜川	建設水道課	14,300,000 円	(有)森忠建設
令和２年度 社会資本整備総合交付金事業 町道鵜川 37 号線 消雪施設整備工事（土木工 その 2）	鵜川	建設水道課	18,106,000 円	(株)蔦土木
令和２年度 社会資本整備総合交付金事業 町道鵜川 37 号線 消雪施設整備工事（土木工 その 3）	鵜川	建設水道課	9,592,000 円	(株)蔦土木
令和２年度 社会資本整備総合交付金事業 町道 1 級宇出津藤波 2 号線 道路改良工事（舗装工 その 2）	藤波	建設水道課	8,426,000 円	北川ヒューテック(株)
令和２年度 生活基盤施設耐震化等交付金 水道施設等耐震化事業 配水管布設替工事（その 3 真脇）	真脇	建設水道課	18,645,000 円	(株)鼎建設
令和２年度 生活基盤施設耐震化等交付金 水道施設等耐震化事業 配水管布設替工事（その 4 真脇）	真脇	建設水道課	6,897,000 円	(有)水上設備
令和２年度 生活基盤施設耐震化等交付金 水道施設等耐震化事業 配水管布設替工事（その 5 宮犬）	宮犬	建設水道課	13,882,000 円	梶設備(株)
令和２年度 道路メンテナンス事業 町道 1 級鴨川上長尾 1 号線（孫三橋）A2 橋台撤去新設工事	上長尾	建設水道課	109,329,000 円	北能産業(株)
令和２年度 学校施設環境改善交付金事業 能登町立柳田中学校屋外教育環境（グラウンド）整備工事	柳田	教育委員会事務局	57,200,000 円	鈴平建設(株)
令和２年度 学校施設環境改善交付金事業 能登町立宇出津小学校大規模改造（障害）工事（建築）	宇出津	教育委員会事務局	66,000,000 円	(株)鼎建設
令和２年度 旧神野小学校解体工事	鶴町	教育委員会事務局	63,800,000 円	須美矢建設(株)
令和２年度 セミナーハウス山びこ 浴室改修工事（建築）	黒川	ふるさと振興課	39,380,000 円	北能産業(株)
令和２年度 セミナーハウス山びこ 浴室改修工事（機械設備）	黒川	ふるさと振興課	16,786,000 円	四辻管工業(株)
令和２年度 医療器械整備事業 簡易糖尿病検査システム購入	宇出津総合病院	病院	5,973,000 円	丸文通商(株)金沢支店
令和２年度 医療器械整備事業 透析用監視装置購入	宇出津総合病院	病院	10,175,000 円	(株)林寺メディノール
令和２年度 病床機能転換事業 公立宇出津総合病院 トイレ洋便化工事	宇出津総合病院	病院	14,300,000 円	(株)三宅配管
令和２年度 農業集落排水事業（機能強化）不動寺地区 機械設備工事	不動寺・時長	建設水道課	9,878,000 円	(有)能登電業社
令和２年度 農業集落排水事業（機能強化）小間生地区 機械設備工事	鴨川・小間生	建設水道課	24,882,000 円	(有)能登電業社
令和２年度 生活基盤施設耐震化等交付金 水道施設等耐震化事業 配水管布設替工事（その 6 宇出津）	宇出津	建設水道課	23,320,000 円	鈴平建設(株)
令和２年度 生活基盤施設耐震化等交付金 水道施設等耐震化事業 配水管布設替工事（その 7 宇出津）	宇出津	建設水道課	6,193,000 円	蒲田金物店
令和２年度 生活基盤施設耐震化等交付金 水道施設等耐震化事業 配水管布設替工事（その 8 鵜川）	鵜川	建設水道課	13,805,000 円	山本鉄工所
令和２年度 生活基盤施設耐震化等交付金 水道施設等耐震化事業 舗装本復旧工事（その 1 内浦長尾）	内浦長尾	建設水道課	13,585,000 円	北川ヒューテック(株)

ニュース

特殊詐欺を未然防止

警察署長感謝状贈呈

9 月 25 日、詐欺の被害を未然に防いだ松波郵便局と同局員の仕幸順子さん、岩坂喜美江さん、ファミリーマート能都宇出津店と同店マネージャーの佐藤美紗杏さんに珠洲警察署長から感謝状が贈られました。

また、今回 2 回目の詐欺防止となる松波郵便局には「被害防止優良店」のプレートが、仕幸さんには「被害防止マイスター」認定証がそれぞれ交付されました。優良店の認定を受けた松波郵便局の小局長は「お客さまの大切な財産を守ることが郵便局の使命。今後も防止に努めていく」と語りました。

ニュース

能登町社会福祉大会

福祉発展の貢献者を表彰

10 月 9 日、内浦総合支所で第 12 回能登町社会福祉大会が開催されました。今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため規模を縮小して行なわれました。

町社会福祉協議会会長を務める持木町長が、「多様な支援を必要とする人のニーズに応え公民共同の地域づくりを務めていきたい」と式辞を述べまし

た。永年の活動により社会福祉事業に功績のあった、民生委員児童委員 2 人、社会福祉事業従事者 28 人、社会福祉事業関係団体役職員 4 人と、ボランティア活動をおこなっている 4 団体が表彰を受けました。また、長年、寄付活動が続いている 2 団体に感謝状が贈られました。受賞者を代表して、おはなしボランティアひまわりの西中宏美さんが、「これからも誠心誠意努めていきたい」と謝辞を述べました。

ニュース

有権者育成事業

中学校で選挙模擬授業実施

10 月 14 日、町選挙管理委員会による有権者育成事業の一環として、小木中学校で選挙模擬授業が行われました。授業は、未来の有権者である中学生に、選挙のしくみや投・開票を実際に体験してもらうことで、選挙や政治について関心を高め、若年層の投票率向上を目的として、毎年、町内の中学校で行われています。

生徒らは、選挙の意義や制度、選挙運動などの説明を聞いた後、石川県知事模擬選挙を体験しました。模擬投票では、実際に使われている記載台や投票箱を使用し、投票用紙も実際と同様の材質で作られたものを使用しました。11 月には、柳田・能都中学校でも 3 年生を対象に行われる予定です。

「みんなであつくるう 安心の街」

全国地域安全運動出発式

10 月 11 日から始まった全国地域安全運動に合わせて、8 日、役場里山ホールで、能登町防犯協会地域安全運動出発式が行われました。町内 16 地域から 49 人の協会員と珠洲警察署員、町職員らが参加し、安全強化への気持ちを高めました。式では、能登防犯協会会長を務める持木町長が「地域と一体となって、防犯意識の強化を図りたい」と挨拶、阿部珠洲警察署長が激励の言葉を述べました。防犯協会副会長の松田政義さんが地域安全宣言を行い、地域一丸となった防犯活動を誓いました。

出発式を終えた協会員や署員らは、庁舎に待機していたパトカーなどに乗り込み、持木町長の号令で防犯パトロールへと出発しました。

また、宇出津地区では、「地域安全運動実施中」と書かれた横断幕を設置し、防犯意識の向上を図りました。

全国・中部・県防犯功労者表彰伝達式

10 月 7 日、令和 2 年度全国・中部・県防犯功労者表彰の伝達式が、珠洲警察署で行われました。この表彰は、長年にわたり防犯および地域安全活動を積極的に推進し、犯罪防止に顕著な功労があった方に対して贈られるものです。

今回、町からは 2 名が受章、阿部珠洲警察署長から表彰状が伝達されました。

○全国防犯功労者表彰（銀章）

上町地区防犯委員会委員長 窪田 昇さん

○石川県防犯功労者表彰

柳田地区防犯委員会委員長 松田 政義さん

2 人は、「今後も地域の皆さんと一緒に防犯活動を行なっていきたい」と抱負を語りました。



力強く宣言を読み上げる松田副会長

能登町戦没者追悼式 平和への誓いを新たに

町戦没者追悼式が10月2日、役場里山ホールで開かれました。今年は、新型コロナウイルス感染症防止のため慰霊法要を中止し、町遺族連合会の役員と町職員ら10人のみが参列、1455柱の御霊に祈りをささげました。式辞では持木町長が「尊い犠牲の上に築かれた平和と繁栄を継承し、命の尊さを永遠に語り継いでいく」と誓いの言葉を述べ、吉田源兵衛会長が追悼の辞を述べました。



御霊に献花を行なう町遺族連合会の吉田会長

松波こども園 収穫体験 秋の味覚どっさり採れた！

10月14日、松波こども園の年長・年中クラスの園児23人が、いも掘り体験を行ないました。畑は、地元の(有)内浦アグリサービスが提供しました。

この日をとても楽しみにしていた園児らは、大きく育った紅はるかを歓声とともに次々と掘り出し、「重い！」「疲れた！」と言いながらも袋いっぱい詰め込んでいました。持ち帰ったサツマイモは、年少クラスにも分けられ、家へのお土産になりました。



収穫したサツマイモを手に笑顔の園児ら

任期を終え退任辞令を手にする尾形さん



地域おこし協力隊退任式 町の地域振興に貢献

「地域おこし協力隊」として3年間、春蘭の里実行委員会で修学旅行生の受け入れ業務などの運営協力に活躍してきた尾形弘輔さんの退任式が、9月30日、役場で行われました。尾形さんは退任後も町に定住し、交流宿泊所「こぶし」内に開業したバーの営業を続けながら体験型イベントの企画などの活動も行なっていく予定で、町長は感謝とともに交流人口の創出など今後の活躍に期待を寄せました。

酒作りの成功を祈願する杜氏ら



能登杜氏組合能登町支部 今季も酒造りの成功祈る

10月3日、松波神社で、能登杜氏組合能登町支部の例大祭が行なわれました。

日本酒の本格的な仕込みシーズンを前に、杜氏や町内の酒蔵の代表者ら18人が酒造りの成功と作業中の安全を祈願しました。今年はコロナ禍により、酒造りを見送ったり、仕込み量を減らす蔵もあります。中鎮夫支部長は、「お酒の需要は減っているが、飲む人に喜んでもらえる酒を造りたい」と意気込みを語りました。

まつなみキッズセンター 陶芸教室 ちいさな陶芸家 どんなお皿ができるかな？

10月、まつなみキッズセンターで「芸術の秋！陶芸に挑戦！」と題し陶芸教室が開催されました。小学校のクラブ活動でも講師を務めている陶芸家の高木泰憲さんを講師に迎え、小学1年生から4年生までの10人が参加し、お皿づくりに挑戦しました。

まずは、土粘土を小さく丸めた球状のものをいくつも作ります。それを円く並べて、木づちで平らになるまでたたくと、球同士が六角形となってくっ



並べてトントントン…



きれいに整えて…

つき合います。形を整えたところで、初日は終了しました。この後、日陰で乾燥させて、700度の電気釜で焼かれます。

粘土は3色あり、高温で焼くと色が出てきれいな模様になります。2回目には、透明なガラスを塗り、本焼きをして完成です。表面をコーティングすることでよりきれいな発色と強度がつかます。

児童らは、真剣な様子で制作に取り組んでいました。

行方不明者早期発見 2人の功労に感謝状贈呈

9月28日、珠洲警察署で、行方不明者の発見活動に功労のあった鰺目祐矢さんと波佐谷真充さんに対し、警察署長感謝状が贈られました。

2人は、9月3日の夜、自宅近くを歩いていた男性が、防災無線で放送されていた町内で行方不明となっている人の特徴に似ていることに気づき、すぐに110番通報しました。男性は駆けつけた署員らに無事保護され、行方不明者の早期発見、保護に結びつきました。



感謝状を受け取る波佐谷さんと鰺目さん（右から）

手作業で昇龍道米用の米を収穫する協議会メンバー



当目夢を語る会のブランド米 誘客願う「昇龍道米」に

当目夢を語る会のブランド米「当目の米」は、中部・北陸地方を縦断する観光ルート「昇龍道」による誘客強化を図るドラゴンルート推進協議会のキャンペーン景品として活用されることになりました。

「昇龍道米」としてパッケージし、11月以降、スタンプラリーといった協議会のPRで使われます。協議会の多田空仁彦理事長らメンバー8人は9月27日、当目の棚田で、鎌を使い稲を刈り取りました。



鵜川の菅原神社では毎年11月1日から8日まで「八講祭」と呼ばれる祭礼が実施されます。祭りに際

■鵜川のイドリ祭り

のどちよう 歴史と文化のトビラ

その十九

教育委員会事務局
☎ 62-8537

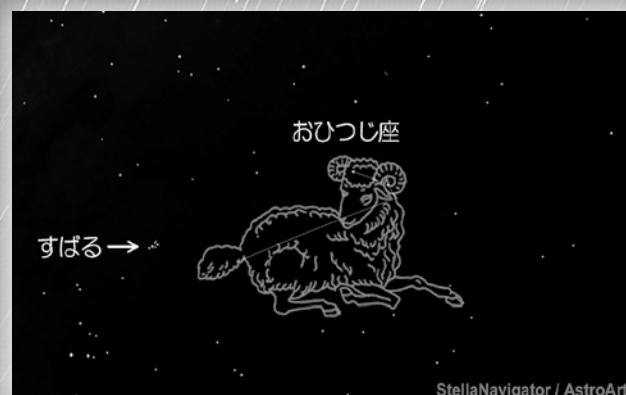
しては、直径1m近い鏡餅がつくられ、それを神事の中で披露します。鏡餅は今年の当番にあたっている者が披露しますが、来年当番となる者が出来具合を「イドリ」（非難する、いじめる）して、来年の当番は、その餅を持ち帰るのを渋ります。そこに、神主が仲裁に入ってなだめ、落着かせて祭りが終わるといふ流れです。

鵜川のイドリ祭り

『鵜川天満宮由来聞書』によると、正暦年中（990～995年）旧暦10月7日に、浦人が夢のお告げで菅公（菅原道真）の像が海に漂っていることを知り、現在の桜木神社の地に社を設けて祀った。その後、享禄年中（1528～1532年）鵜川の馬場に住む老婆の夢に、鵜川に社殿を設けるよう神からのお告げが2度あった。老婆はこれを当時の村長であった伝兵衛に伝え、翌年旧3月21日に桜木の社から遷座された。これにより、祭日が旧暦3月21日と10月7日と定められ、伝兵衛の子孫が祭りの主賓として参加する。

続☆星のささやき「おひつじ座」

恒星の観察館「満天星」
☎ 76-0101



星占いに使われる「黄道12星座」のひとつ、おひつじ座は秋が見頃です。プレアデス星団（すばる）の少し西側にあります。

おひつじ座は明るい星もなく目立たない星座ですが、12星座の中で最も重要な星座だとされていました。2000年ほど前にはおひつじ座のあたりに春分点があったので、古代ギリシャではおひつじ座を12星座の起点としました。春分点は地球の歳差運動のため現在は隣のうお座にあります。

ギリシャ神話では、大神ゼウスの使いの羊で、黄金の毛を持ち、空を飛び、人の言葉も話せたといひます。テッサリアの王子プリクソスと妹のヘレーが、継母イノーの企みで神のいけにえにされそうになった時、黄金の羊が飛んできて二人を助けました。

秋の夜空は明るい星が少なく穏やかな輝きで、眺めているとほっと心が安らぎます。眠れない時には羊を数えるといひますが、秋の夜長の眠れぬ夜にはおひつじ座を探してみませんか？リラックスしてうとうととしてくるかもしれません。

★熱心プラネタリウム

勤労感謝の日にあわせて…今年で9回目！

プラネタリウムの星空の下でぐっすり眠ってみませんか？満天星で日ごろの疲れをリフレッシュ！クッションや毛布などの持ち込みもOKです。

日時 11月23日(月)・(祝)
① 11:00 ② 13:00 ③ 15:00

定員 各回50名（予約不要）

参加費 無料

その他 マスク着用。途中入場はできません。

のと里山空港イベント

のと里山空港賑わい創出実行委員会
☎ 0768-26-2303

☆11月7日(土)・8日(日) 10:00～14:00

テイクアウト広場 in のと里山空港 開催!!

能登井事業協同組合、道の駅などの店舗が集まり、弁当やお土産セットなどの持ち帰り用の商品の販売を行います。

■8日(日) のっぴーグラスづくり

「アマビエのっぴー」と12種類の絵柄

時間 10:00～12:00 / 13:00～15:00

場所 空港4階 生涯学習センター

費用 無料 一家族1個程度、限定50個。

◆事前予約を受付しますので電話にてお申込みください。

■22日(日) おらが故郷 お国自慢

土田紋六太鼓

時間 14:00～ 場所 のと里山空港2階ロビー

協力 志賀町 ※マスク着用でご来場ください。



うみとさかなの科学館

☎ 62-4655



■今月の教室 けん玉工作

紙コップで作る
けん玉だよ！
うまく遊べるかな？



時間 9:30～11:00 / 13:00～15:30

費用 無料

休館日 毎週月曜日 ※23日(日)は開館です！

◆工作教室は小学生以上対象です。未就学児は保護者が付き添いのうえ、一緒に1つの工作を作ってください。

※状況により内容の変更、休止、臨時閉館となる場合があります。詳しくはホームページやお電話でご確認ください。

トラクターの盗難が多発しています！

◇トラクターを倉庫にしまおう

盗難の多くは田んぼや畑で発生しています。ほ場にトラクターを放置せず、鍵が掛かる倉庫にしまいましょう。



◇トラクターに鍵をかけよう

盗まれているものの多くは施錠されていませんでした。トラクターを離れる際は必ず施錠しましょう。少しの手間で大きな効果！パスワード設定も有効です



◇作業員やトラクターに目印をつけよう

侵入者を見分けるためにも、作業員は腕章等、トラクターにはステッカー等の目印をつけましょう。



令和2年国勢調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

皆さまからご回答いただいた内容は、生活環境の改善や防災計画など、生活に欠かせない様々な施策に役立てさせていただきます。

今後も各種統計調査が行われます。

○令和2年11月…石川県労働力調査
○令和3年6月…経済センサス（活動調査）

引き続き、統計調査にご協力をよろしくお願いいたします。

企画財政課企画統計係
☎ 62-8535



【能登町役場】

〒 927-0492
宇出津ト字 50 番地 1
☎ 62-1000 FAX62-4506

4 階
議会事務局 ☎ 62-8540

3 階
総務課 ☎ 62-8532
危機管理室 ☎ 62-8533
秘書室 ☎ 62-8534
企画財政課 ☎ 62-8535
教育委員会事務局 ☎ 62-8537

2 階
建設水道課 ☎ 62-8523
農林水産課 ☎ 62-8524
農業委員会 ☎ 62-8525
ふるさと振興課 ☎ 62-8526
地域戦略推進室 ☎ 62-8527

1 階
住民課 ☎ 62-8510
会計課 ☎ 62-8511
健康福祉課
医療 ☎ 62-8512
児童福祉 ☎ 62-8513
健康推進 ☎ 62-8514
福祉 ☎ 62-8515
包括支援センター ☎ 62-8516
介護保険 ☎ 62-8517
税務課
納税 ☎ 62-8518
収納 ☎ 62-8519

■柳田総合支所 ☎ 76-8300
■情報ネットワークセンター
C A T V 放送室 ☎ 76-8301
■内浦総合支所 ☎ 72-2500
■小木支所 ☎ 74-1111
■鵜川支所 ☎ 67-2221

今月の納期11月30日①

税・料金	軽自動車税	固定資産都市計画税	町県民税	国民健康保険税	介護保険料	後期高齢保険料
4月	全期					1期
5月		1				2
6月			1			3
7月		2		1	1	4
8月			2	2	2	5
9月				3	3	6
10月			3	4	4	7
11月				5	5	8
12月		3		6	6	9
1月			4	7	7	10
2月		4		8	8	11
3月				9	9	12

11月9日～15日は秋の全国火災予防運動

11月9日⑨から11月15日⑩は秋の全国火災予防運動週間です。

町内では、8日に能登町消防団が防火パレードを行ったあと、各地区で消防訓練を実施します。皆様のご理解、ご協力の程よろしく申し上げます。

これからの季節、気温が低く、ストーブやファンヒーターなど、暖房機器や「火」を使う事が多くなります。火気の取扱いには十分注意しましょう。

その火事を防ぐあなたに 金メダル

住宅用火災警報器は命を守る「切り札」です

住宅用火災警報器は、既存住宅も含め、県内全ての住宅に設置が義務化されています。

火災予防運動期間を機会に、今一度、火災警報器の設置について確認しましょう。

☆チェック項目

- ☑ 住宅用火災警報器は設置してありますか？
- ☑ 設置してあっても、適正な場所に、適正な数量を設置してありますか？
- ☑ 故障・電池切れ等の不具合は生じていませんか？

定期的に家族で作動確認し、10年を目安に交換しましょう。



逃げ遅れにより、毎年多くの方が住宅火災で亡くなっています。

火災報知器を寝室や階段などに取付けることで、いち早く火災の発生に気付くことができます。安全・安心な暮らしのために、お早めの対応が大切です。

☎ 能登消防署 ☎ 76-0085

森林環境譲与税を活用しました

令和元年度より、国から都道府県及び市町村に対し、森林環境譲与税の配分が開始されました。町でも国から 11,636 千円が交付されています。

森林保全や木材利用促進などに活用するほか、森林の有する多面的機能の回復と山地災害の未然防止を図ることを目的に活用されています。

令和元年度の使途は次の通りです。 ☎ 農林水産課 ☎ 62-8524

業務・事業	主な内容	決算額
森林管理権集積計画作成業務	森林の現況調査や森林経営管理法に基づく森林所有者への意向調査、経営管理集積計画に係る同意取得、境界の明確化	2,750 千円
森林整備業務	申請書の提出により経営管理集積計画を作成した箇所の間伐事業	1,939 千円
里山『木の駅』プロジェクト	里山の保全を目指し、間伐材を地域通貨に交換する取り組みに対する補助	500 千円
森林環境譲与税事業	森林経営管理事業を実施するための基金積立など	6,447 千円

令和2年度「税を考える週間」行事予定

行事名	開催日時	会場
作品展 小中学生から応募のあった税についての書道、ポスター等展示	11月19日⑩～24日⑩	能登空港ターミナルビル3階
	11月2日⑨～6日⑨	門前総合支所
	11月7日④～17日⑩	穴水町さわか交流館プルート1階ロビー
	11月11日⑩～17日⑩	・ワイプラザ輪島店 ・コンセールのと1階 ・ショッピングプラザ・シーサイド
税理士による無料相談 北陸税理士会輪島支部による無料税務相談	11月15日⑩ 10:00～12:00 13:00～16:00	ワイプラザ輪島店

※新型コロナウイルス感染症の状況により中止する場合があります

令和2年分 年末調整説明会の中止のお知らせ

例年 11 月に開催しております、年末調整事務の一般的な説明、税制改正事項や誤りやすい事例などの留意事項を源泉徴収義務者の皆様に説明する年末調整等説明会は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、国全体としての取組を踏まえ、全国一律の開催を中止することとしましたので、何卒ご理解賜りますようお願いいたします。

なお、年末調整関係に関する資料・様式は国税庁ホームページからダウンロードできます。

☎ 輪島税務署 ☎ 0768-22-2241

税理士に無料相談もありません。税金の生活に近くな「税」について考えてみてください。



11月11日～17日は 税を考える週間

週間に合わせて、各地で作品展など税に関する

切れていませんか？ あなたのバイク「自賠責」に入っていますか？

検査対象外軽自動車（125cc 超 250cc 以下のバイク）および原動機付自転車を自動車損害賠償責任保険・共済（自賠責）に加入しないで運転すると、1年以下の懲役または 50 万円以下の罰金、違反点数 6 点（免許停止処分等）となります。

自賠責は、損害保険会社・共済協同組合をはじめ、車やバイクの販売店、一部のコンビニや郵便局、インターネットでも加入できます。早めの手続きをお願いします。

なお、新たにナンバー登録をする際には、確認のため自賠責保険証書をご持参ください。

☎ 税務課 ☎ 62-8518

のと海洋ふれあいセンター ヤドカリ学級

穴釣りで磯の魚を狙おう！

11月15日⑩ 13:30～15:30

秋の磯に潜むクジメやムラソイなど根魚と呼ばれる魚たちを狙って竹ざおと簡単な「しかけ」で釣ります。釣れた魚の解説も行います。



食用海藻を探そう！

12月6日⑩ 13:30～15:30

12月には水温が 20℃をしまわり、食用海藻の岩のりや、ホンダワラの仲間が生育をはじめます。これらの観察を行います。

- 定員 10 名ほど（事前にお申込みください）
- 対象 どなたでも参加できます。小学校低学年以下の場合は保護者同伴をお願いします。
- 場所 のと海洋ふれあいセンター
海の自然体験館、磯の観察路
- 持ち物 動きやすい服装、着替え、長靴など
※マスクの着用をお願いします。マスクは各自ご持参ください。
- 費用 無料（高校生以上は入館料 210 円）

申込先・詳しくは
☎ のと海洋ふれあいセンター
☎ 74-1919、FAX74-1920
E-mail : nmci@notomarine.jp



令和 3 年度能登高校を応援する会 給付型奨学金

町の将来を担う志ある学生を応援します！

能登高校を応援する会では、能登町立中学校を卒業し、能登高校に進学する者で成績優秀者について奨学金を給付しています。

【支給金額】

月額 2 万円 × 高校 3 年間

【募集人員】

おおむね 5 人 ※選考委員会にて選考を行います

【応募資格】

令和 3 年 3 月に能登町立中学校を卒業見込みで、同年 4 月に県立能登高等学校に進学予定の者
※応募は申請書により、保護者が行います

【提出書類】

■申請者用意分

- ①給付型奨学金申請書（様式第 1 号）
- ②給付型奨学金エントリーシート

【提出先】

〒 927-0492
能登町字宇出津ト字 50 番地 1
能登町ふるさと振興課地域戦略推進室
能登高校を応援する会担当 宛



【提出期限】

令和 3 年 1 月 15 日(金) 17:00 必着

【結果通知】

令和 3 年 2 月 10 日頃

【その他】

- 給付を受ける生徒の名前は公表しません。
- 退学や転校による資格の喪失に伴う奨学金の返還規定はありません。
- ※詳しくはお問い合わせいただくか、町ホームページをご覧ください。

☎ふるさと振興課地域戦略推進室 ☎ 62-8527

地域の拠点施設に 柳田総合支所落成式

10 月 22 日、役場柳田総合支所落成式が行われ、出席した関係者ら約 30 人が完成を祝いました。

総合支所での業務は本年 1 月 6 日より開始していますが、今回、旧柳田庁舎を解体した跡地への駐車場整備の完了により、外構を含む全ての工事が完成したものです。

施設内には総合支所事務室、会議室の他、興能信用金庫柳田支店が入居しています。また、施設前にバス停を設け、トイレとバス待合所を備えた複合施設として整備しました。11 月 2 日からは、住民混乗スクールバスの発着も開始されます。

式では、持木町長が「地域の皆さんと一緒に新たな賑わいや歴史を作っていくもの」と期待を寄せました。来賓の山口彦衛県議会議員が祝辞を述べ、河田町議会議長の万歳三唱で終了しました。



- ◇所在地 能登町字柳田仁部 50 番地
- ◇構造 木造平屋建
- ◇延床面積 494.20㎡

『プレミアム付商品券・飲食券』 追加販売します！

お得で好評をいただいている「がんばれ!! 能登町プレミアム付商品券・飲食券」を追加販売します。

事前申込による販売のみとなりますので、すでに購入された方も、前回購入を逃した方も、ぜひ、ご購入ください。



■申込方法

町ホームページからの専用申込フォームまたは官製ハガキ①～⑥の必要事項を入力または明記してお申込みください。



1 人 1 通まで有効です。

- ①郵便番号②住所③氏名（ふりがな）
- ④電話番号（日中、連絡がとれる電話番号）
- ⑤購入希望冊数

（商品券・飲食券ともにそれぞれ 10 冊まで）
⑥購入希望場所（能登町商工会本所・商工会内浦支所・商工会柳田支所から選んでください）

※申込内容に不備があった場合はお電話にて確認しますので、必ず電話番号をご記入ください。

■申込期間

11 月 2 日(月)～ 11 月 13 日(金)

※官製はがきの場合は、11 月 13 日の当日消印有効ですが、余裕をもって投函してください。

専用申込フォームからの申込は郵送費用の負担なく申込みができ、記入漏れなどが防げますので、可能な限り専用申込フォームからお申込みください。

販売数を超える応募があった場合は、購入数の調整をさせていただきますので、ご了承ください。

■購入方法

申込みされた方には、購入引換券（ハガキ）を 11 月下旬に郵送します。購入希望場所にて現金とお引換えください。

■購入期限

12 月 25 日(金)までの平日 9 時から 17 時（土・日・祝日は実施しません）

■購入場所

能登町商工会本所、商工会内浦支所、商工会柳田支所（郵便局では実施しません）

引換えは 1 回限りです。冊数の分割購入はできません。また、12 月 26 日(土)以降は無効となりますので、購入希望場所にて購入期限内に引換えをお願いします。

■申込および問い合わせ先

〒 927-0492 能登町字宇出津ト字 50 番地 1
能登町 ふるさと振興課 ☎ 62-8526

- 商品券：10,000 円
12,000 円分 (1,000 円 × 12 枚)
- 飲食券：5,000 円
10,000 円分 (500 円 × 20 枚)
- 使用期限 令和 3 年 2 月 28 日(火)まで

テレビが映らない

域内電話の
通話ができない

インターネットが
つながらない

告知放送が
鳴らない

能登町ネットワーク
カスタマーズセンター
にお電話ください

☎ 76-8005 <専用ダイヤル>
(平日 8:30 ~ 17:15)

※障害などの原因が宅内の不具合による場合は、加入者負担が発生することがあります。
その場合の負担額は、訪問した担当者が提示します。

